

優良現場の紹介

1. 表彰年度：平成22年度
2. 事業場名：清水建設株式会社
京橋新本社土木工事事務所
3. 工事名：浅草線宝町駅出入口設置工事
4. 発注者名：清水建設株式会社、東京都交通局

5. 工事概要：本工事は宝町駅に出入口を新設し、エレベーター等のバリアフリー対策を行うものである。
6. 埋設管状況：下水管（φ300～400）
水道管（φ150～1000）
ガス管（φ150）
NTT管（φ150）
東京電力管（φ100～130）他



7. 表彰の対象となった具体的内容

- 1) 地下埋設物の防護・管理について、非常に狭く管同士が輻輳する中で綿密に計画されており、各埋設企業者との協議も遅滞なく進め、記録と内容も整理されている。
現場にもその計画が反映されていて、色分けされた番号札・管種・管径・埋設平面図・緊急連絡先・避難経路図の掲示も適切に配置し、「見える化」を図っている。
吊りワイヤー・吊りボルトの管理も良好である。
点検通路は、狭いスペースを有効に活用し、照明設備もよく整備されている。
- 2) 施工に関しては、数多くの輻輳した埋設物の位置をCADにより座標管理し、施工の各段階において活用している。
また、埋設物管理者との協力体制が確立されていて、立会も適切に実施され、記録の整理、保管も良好である。
- 3) 当対策本部の埋設物講習会に積極的に参加するとともに、埋設物事故防止ビデオにより、職員及び協力業者に対して教育・指導を実施している。
- 4) 管理体制としては、店社パトロールは毎月1回以上実施されていて、埋設物に関する項目がチェックリストに記載され、確実に点検されている。
また、現場でも毎週1回以上点検を実施し、管理体制も確立されている。

過去に掲載された優良現場へのリンク